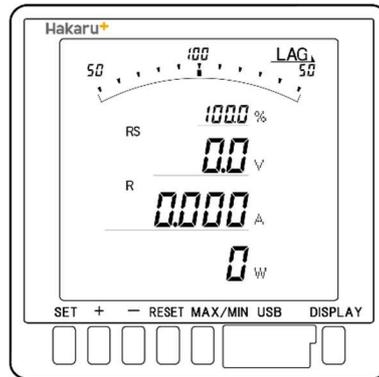


電子式マルチメータ  
XM3-110 シリーズ  
取扱説明書  
(拡張操作編)



こちらは拡張操作編です。簡易版・詳細版は、<https://hakaru.jp> をご確認ください。

⚠️ ご注意

- ◇本体は精密機器ですので、落とさないようにしてください。
- ◇本体を分解、改造しないでください。
- ◇本体に雨水等が直接かからないようにしてください。
- ◇本体の汚れ・ホコリ等を拭きとる場合は、乾いた布で拭きとってください。
- ◇汚れがひどい場合は、固く絞った濡れ雑巾で拭きとってください。
- ◇ベンジン・アルコール・シンナーは絶対に使用しないでください。
- ◇本体内にゴミ等が入る恐れがある作業を行なう場合は、本体にカバーをして異物が入らないようにしてください。
- ◇本体を直射日光が当たる場所、温度の異常に高い場所・異常に低い場所、湿気や塵埃の多い場所へ設置しないでください。
- ◇端子台への配線は圧着端子を使用して確実に締めてください。
- ◇最大入力電圧値・電流値以上の入力を加えないでください。
- ◇補助電源が停電時は表示が消え、出力が0になります。
- ◇活線状態では端子部に手を触れないでください。感電の危険があります。
- ◇活線状態ではVT2次側からの入力線は決してショート(短絡)しないでください。
- ◇通信線、アナログ出力は動力ケーブル、高圧ケーブルと平行して設置せず、交差する場合も間隔を取って設置してください。
- ◇電圧入力端子のいずれかの端子はアースに接地するようにしてください。
- ◇USBからの給電を行っている際は、補助電源の投入を行わないでください。
- ◇USB給電のみでの画面点灯時は画面・設定の確認のみ可能です。精度補償及び出力は行いませんので、ご注意ください。
- ◇本説明書には、オプション機能(ご購入時の選択機能)もあわせて説明しています。搭載していない機能は設定無効または、設定できませんので、ご考慮いただきお読みいただきますようお願いいたします。
- ◇製品、及び、説明書は、改善・改良のために予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

---

## 目 次

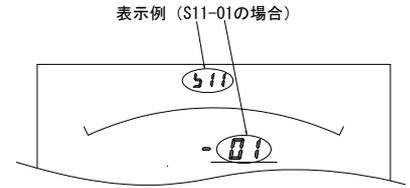
---

【1】 設定項目一覧 .....	3
【2】 表示関係の設定方法 .....	5
【3】 計測関係の設定方法 .....	19
【4】 通信出力関係の設定方法（オプションで RS-485 通信出力付を選択した場合に表示します） .....	21
【5】 通信出力関係の設定方法（オプションで Modbus 通信出力付を選択した場合に表示します） .....	23
【6】 通信出力関係の設定方法（オプションで CC-Link 通信出力付を選択した場合に表示します） .....	25
【7】 警報出力関係の設定方法（オプションで警報出力付を選択した場合に表示します） .....	27
【8】 外部操作入力関係の設定方法 .....	29
【9】 バーグラフ（最大目盛）関係の設定方法 .....	31

## [1] 設定項目一覧

[SET]+[-]長押しで設定モードに切り替わります。[+]、[-]で S11～S16 のいずれかを選択し [SET] で確定します。次に“-01”部分の“設定モード”に切り替わります。[+]、[-]でご希望の項目を選択し [SET] で確定します。

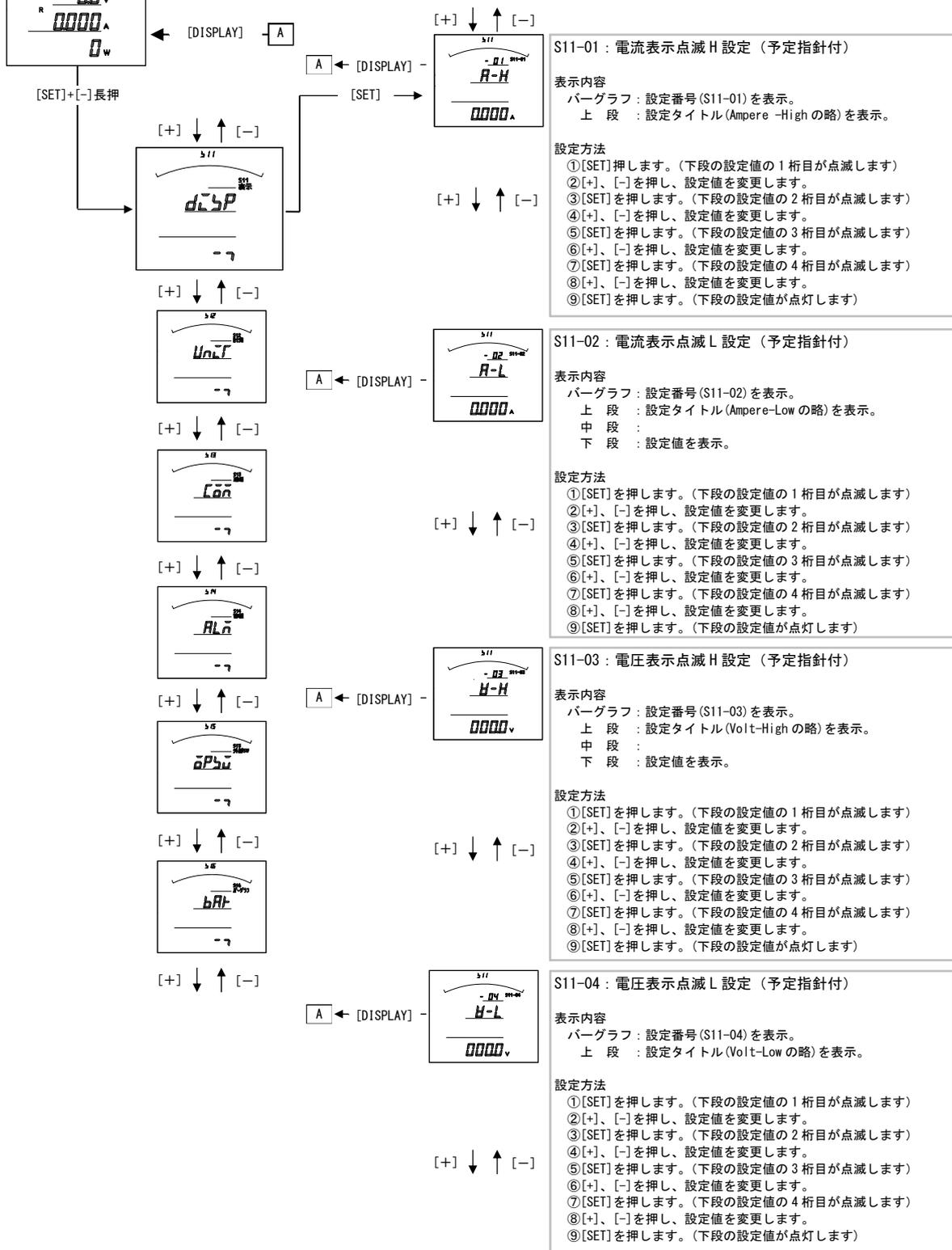
設定番号	設定項目	初期値	記載頁
S11-01	電流表示点減 H (予定指針付)	0(機能除外)	5P
S11-02	電流表示点減 L (予定指針付)	0(機能除外)	5P
S11-03	電圧表示点減 H (予定指針付)	0(機能除外)	5P
S11-04	電圧表示点減 L (予定指針付)	0(機能除外)	5P
S11-05	電力表示点減 H (予定指針付)	0(機能除外)	7P
S11-06	電力表示点減 L (予定指針付)	0(機能除外)	7P
S11-07	無効電力表示点減 H (予定指針付)	0(機能除外)	7P
S11-08	無効電力表示点減 L (予定指針付)	0(機能除外)	7P
S11-09	力率表示点減 H (予定指針付)	0(機能除外)	9P
S11-10	力率表示点減 L (予定指針付)	0(機能除外)	9P
S11-11	周波数表示点減 H (予定指針付)	0(機能除外)	9P
S11-12	周波数表示点減 L (予定指針付)	0(機能除外)	9P
S11-13	デマンド電流表示点減 H (予定指針付)	0(機能除外)	11P
S11-14	デマンド電流表示点減 L (予定指針付)	0(機能除外)	11P
S11-15	デマンド電力表示点減 H (予定指針付)	0(機能除外)	11P
S11-16	デマンド電力表示点減 L (予定指針付)	0(機能除外)	11P
S11-17	延長電流表示点減 H (予定指針付)	0(機能除外)	13P
S11-18	延長電流表示点減 L (予定指針付)	0(機能除外)	13P
S11-19	電流高調波実効値表示点減 H	0(機能除外)	13P
S11-20	電流高調波実効値表示点減 L	0(機能除外)	13P
S11-21	電流高調波歪率表示点減 H	0(機能除外)	15P
S11-22	電流高調波歪率表示点減 L	0(機能除外)	15P
S11-23	電圧高調波実効値表示点減 H	0(機能除外)	15P
S11-24	電圧高調波実効値表示点減 L	0(機能除外)	15P
S11-25	電圧高調波歪率表示点減 H	0(機能除外)	17P
S11-26	電圧高調波歪率表示点減 L	0(機能除外)	17P
S11-27	表示更新周期	0.5 秒	17P
S11-30	相表示	0(1N2)	17P
S11-28	皮相電力表示点減 H (予定指針付)	0(機能除外)	9P
S11-29	皮相電力表示点減 L (予定指針付)	0(機能除外)	9P
S11-31	電流まるめ	1	17P
S11-32	電圧まるめ	1	17P
S11-33	電力まるめ	1	17P
S12-01	バーグラフ表示 電力目盛設定	SIN(片振)	19P
S12-02	バーグラフ表示 無効電力目盛設定	BOTH(両振)	19P
S12-03	バーグラフ表示 力率目盛設定	HALF(50~100~50)	19P
S12-04	バーグラフ表示 周波数目盛設定	50/60(45~65)	19P
S12-05	送電時 LEAD/LAG 方向設定	LAG	19P
S13-01	RS-485 通信 力率範囲設定	HALF(50~100~50)	21P
S13-02	RS-485 通信 周波数範囲設定	50/60(45~65)	21P
S13-03	RS-485 通信 積算乗率設定	0(機能除外)	21P
S13-03	Modbus 通信 積算乗率設定	0(機能除外)	23P
S13-03	CC-Link 通信 積算乗率設定	0(機能除外)	25P
S14-01	警報出力 チャンネル1 上下限	HI(上限警報)	27P
S14-02	警報出力 チャンネル1 デイレイ	0	27P
S14-03	警報出力 チャンネル1 復帰方法	AUTO(自動)	27P
S14-04	警報出力 チャンネル2 上下限	HI(上限警報)	27P
S14-05	警報出力 チャンネル2 デイレイ	0	27P
S14-06	警報出力 チャンネル2 復帰方法	AUTO(自動)	27P
S15-01	外部操作入力1 機能	表示切替	29P
S15-02	外部操作入力2 機能	最大・最小リセット	29P



設定番号	設定項目	初期値	記載頁
S16-01	バーグラフ 電流 最大目盛	0(機能除外)	31P
S16-02	バーグラフ 線間電圧 最大目盛	0(機能除外)	31P
S16-03	バーグラフ 相電圧 最大目盛	0(機能除外)	31P
S16-04	バーグラフ 電力 最大目盛	0(機能除外)	31P
S16-05	バーグラフ 無効電力 最大目盛	0(機能除外)	31P
S16-06	バーグラフ 皮相電力 最大目盛	0(機能除外)	31P

## 【2】表示関係の設定方法

計測画面を表示している状態で、[SET]と[-]を同時に押し続けると、設定画面に切り替わります。



#### S11-01. 電流表示点滅（予定指針付）H設定について

- ・電流の計測値がこの設定値以上になると、電流のバーグラフ・デジタル表示が点滅します。
- ・設定は一次側で設定します。また、0Aに設定すると点滅機能は除外（点滅しない）になります。
- ・電流をバーグラフ表示した場合は、設定値を点滅表示します。  
（設定値がバーグラフの範囲外になる場合は点滅表示しません）
- ・CT一次側定格値を変更すると、この設定は0にリセットされます。
- ・設定値は各桁、”1”ずつ変化させて行ってください。
- ・定格の0%~120%の範囲で、一次側の値で設定できます。

#### S11-02. 電流表示点滅（予定指針付）L設定について

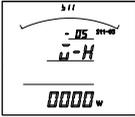
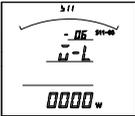
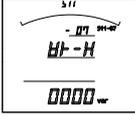
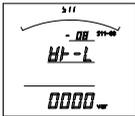
- ・電流の計測値がこの設定値以下になると、電流のバーグラフ・デジタル表示が点滅します。
- ・設定は一次側で設定します。また、0Aに設定すると点滅機能は除外（点滅しない）になります。
- ・電流をバーグラフ表示した場合は、設定値を点滅表示します。  
（設定値がバーグラフの範囲外になる場合は点滅表示しません）
- ・CT一次側定格値を変更すると、この設定は0にリセットされます。
- ・設定値は各桁、”1”ずつ変化させて行ってください。
- ・定格の0%~120%の範囲で、一次側の値で設定できます。

#### S11-03. 電圧表示点滅（予定指針付）H設定について

- ・電圧の計測値がこの設定値以上になると、電圧のバーグラフ・デジタル表示が点滅します。
- ・設定は一次側で設定します。また、0Vに設定すると点滅機能は除外（点滅しない）になります。
- ・電圧をバーグラフ表示した場合は、設定値を点滅表示します。  
（設定値がバーグラフの範囲外になる場合は点滅表示しません）
- ・VT一次側定格値を変更すると、この設定は0にリセットされます。
- ・設定値は各桁、”1”ずつ変化させて行ってください。
- ・定格の0%~136%の範囲で、一次側の値で設定できます。

#### S11-04. 電圧表示点滅（予定指針付）L設定について

- ・電圧の計測値がこの設定値以下になると、電圧のバーグラフ・デジタル表示が点滅します。
- ・設定は一次側で設定します。また、0Vに設定すると点滅機能は除外（点滅しない）になります。
- ・電圧をバーグラフ表示した場合は、設定値を点滅表示します。  
（設定値がバーグラフの範囲外になる場合は点滅表示しません）
- ・VT一次側定格値を変更すると、この設定は0にリセットされます。
- ・設定値は各桁、”1”ずつ変化させて行ってください。
- ・定格の0%~136%の範囲で、一次側の値で設定できます。

<p>A ← [DISPLAY] -</p>  <p>[+] ↓ ↑ [-]</p>	<p><b>S11-05 : 電力表示点滅 H 設定 (予定指針付)</b></p> <p>表示内容            バーグラフ : 設定番号 (S11-05) を表示。            上 段 : 設定タイトル (Watt-High の略) を表示。            中 段 :            下 段 : 設定値を表示。</p> <p>設定方法            ① [SET] を押します。(下段の設定値の 1 桁目が点滅します)            ② [+], [-] を押し、設定値を変更します。            ③ [SET] を押します。(下段の設定値の 2 桁目が点滅します)            ④ [+], [-] を押し、設定値を変更します。            ⑤ [SET] を押します。(下段の設定値の 3 桁目が点滅します)            ⑥ [+], [-] を押し、設定値を変更します。            ⑦ [SET] を押します。(下段の設定値の 4 桁目が点滅します)            ⑧ [+], [-] を押し、設定値を変更します。            ⑨ [SET] を押します。(下段の設定値が点灯します)</p>
<p>A ← [DISPLAY] -</p>  <p>[+] ↓ ↑ [-]</p>	<p><b>S11-06 : 電力表示点滅 L 設定 (予定指針付)</b></p> <p>表示内容            バーグラフ : 設定番号 (S11-06) を表示。            上 段 : 設定タイトル (Watt-Low の略) を表示。</p> <p>設定方法            ① [SET] を押します。(下段の設定値の 1 桁目が点滅します)            ② [+], [-] を押し、設定値を変更します。            ③ [SET] を押します。(下段の設定値の 2 桁目が点滅します)            ④ [+], [-] を押し、設定値を変更します。            ⑤ [SET] を押します。(下段の設定値の 3 桁目が点滅します)            ⑥ [+], [-] を押し、設定値を変更します。            ⑦ [SET] を押します。(下段の設定値の 4 桁目が点滅します)            ⑧ [+], [-] を押し、設定値を変更します。            ⑨ [SET] を押します。(下段の設定値が点灯します)</p>
<p>A ← [DISPLAY] -</p>  <p>[+] ↓ ↑ [-]</p>	<p><b>S11-07 : 無効電力表示点滅 H 設定 (予定指針付)</b></p> <p>表示内容            バーグラフ : 設定番号 (S11-07) を表示。            上 段 : 設定タイトル (VaR-High の略) を表示。            中 段 :            下 段 : 設定値を表示。</p> <p>設定方法            ① [SET] を押します。(下段の設定値の 1 桁目が点滅します)            ② [+], [-] を押し、設定値を変更します。            ③ [SET] を押します。(下段の設定値の 2 桁目が点滅します)            ④ [+], [-] を押し、設定値を変更します。            ⑤ [SET] を押します。(下段の設定値の 3 桁目が点滅します)            ⑥ [+], [-] を押し、設定値を変更します。            ⑦ [SET] を押します。(下段の設定値の 4 桁目が点滅します)            ⑧ [+], [-] を押し、設定値を変更します。            ⑨ [SET] を押します。(下段の設定値が点灯します)</p>
<p>A ← [DISPLAY] -</p>  <p>[+] ↓ ↑ [-]</p>	<p><b>S11-08 : 無効電力表示点滅 L 設定 (予定指針付)</b></p> <p>表示内容            バーグラフ : 設定番号 (S11-08) を表示。            上 段 : 設定タイトル (VaR-Low の略) を表示。            中 段 :            下 段 : 設定値を表示。</p> <p>設定方法            ① [SET] を押します。(下段の設定値の 1 桁目が点滅します)            ② [+], [-] を押し、設定値を変更します。            ③ [SET] を押します。(下段の設定値の 2 桁目が点滅します)            ④ [+], [-] を押し、設定値を変更します。            ⑤ [SET] を押します。(下段の設定値の 3 桁目が点滅します)            ⑥ [+], [-] を押し、設定値を変更します。            ⑦ [SET] を押します。(下段の設定値の 4 桁目が点滅します)            ⑧ [+], [-] を押し、設定値を変更します。            ⑨ [SET] を押します。(下段の設定値が点灯します)</p>

#### S11-05. 電力表示点減（予定指針付）H 設定について

- ・電力の計測値がこの設定値以上になると、電力のバーグラフ・デジタル表示が点減します。
- ・設定は一次側で設定します。また、0W に設定すると点減機能は除外（点減しない）になります。
- ・電力をバーグラフ表示した場合は、設定値を点減表示します。  
（設定値がバーグラフの範囲外になる場合は点減表示しません）
- ・VT 又は CT 一次側定格値を変更すると、この設定は 0 にリセットされます。
- ・設定値は各桁、” 1” ずつ変化させて行ってください。
- ・定格の-100%~100%の範囲で、一次側の値で設定できます。

#### S11-06. 電力表示点減（予定指針付）L 設定について

- ・電力の計測値がこの設定値以下になると、電力のバーグラフ・デジタル表示が点減します。
- ・設定は一次側で設定します。また、0W に設定すると点減機能は除外（点減しない）になります。
- ・電力をバーグラフ表示した場合は、設定値を点減表示します。  
（設定値がバーグラフの範囲外になる場合は点減表示しません）
- ・VT 又は CT 一次側定格値を変更すると、この設定は 0 にリセットされます。
- ・設定値は各桁、” 1” ずつ変化させて行ってください。
- ・定格の-100%~100%の範囲で、一次側の値で設定できます。

#### S11-07. 無効電力表示点減（予定指針付）H 設定について

- ・無効電力の計測値がこの設定値以上になると、無効電力のバーグラフ・デジタル表示が点減します。
- ・設定は一次側で設定します。また、0var に設定すると点減機能は除外（点減しない）になります。
- ・無効電力をバーグラフ表示した場合は、設定値を点減表示します。  
（設定値がバーグラフの範囲外になる場合は点減表示しません）
- ・VT 又は CT 一次側定格値を変更すると、この設定は 0 にリセットされます。
- ・設定値は各桁、” 1” ずつ変化させて行ってください。
- ・定格の LEAD100%~LEAD0.1%/LAG100%~LAG0%の範囲で、一次側の値で設定できます。

#### S11-08. 無効電力表示点減（予定指針付）L 設定について

- ・無効電力の計測値がこの設定値以下になると、無効電力のバーグラフ・デジタル表示が点減します。
- ・設定は一次側で設定します。また、0var に設定すると点減機能は除外（点減しない）になります。
- ・無効電力をバーグラフ表示した場合は、設定値を点減表示します。  
（設定値がバーグラフの範囲外になる場合は点減表示しません）
- ・VT 又は CT 一次側定格値を変更すると、この設定は 0 にリセットされます。
- ・設定値は各桁、” 1” ずつ変化させて行ってください。
- ・定格の LEAD100%~LEAD0.1%/LAG100%~LAG0%の範囲で、一次側の値で設定できます。



#### S11-28. 皮相電力表示点滅（予定指針付）H 設定について

- ・皮相電力の計測値がこの設定値以上になると、皮相電力のバーグラフ・デジタル表示が点滅します。
- ・設定は一次側で設定します。また、0W に設定すると点滅機能は除外（点滅しない）になります。
- ・皮相電力をバーグラフ表示した場合は、設定値を点滅表示します。  
（設定値がバーグラフの範囲外になる場合は点滅表示しません）
- ・VT 又は CT 一次側定格値を変更すると、この設定は 0 にリセットされます。
- ・設定値は各桁、” 1” ずつ変化させて行ってください。
- ・定格の-100%～100%の範囲で、一次側の値で設定できます。

#### S11-29. 皮相電力表示点滅（予定指針付）L 設定について

- ・皮相電力の計測値がこの設定値以下になると、皮相電力のバーグラフ・デジタル表示が点滅します。
- ・設定は一次側で設定します。また、0W に設定すると点滅機能は除外（点滅しない）になります。
- ・皮相電力をバーグラフ表示した場合は、設定値を点滅表示します。  
（設定値がバーグラフの範囲外になる場合は点滅表示しません）
- ・VT 又は CT 一次側定格値を変更すると、この設定は 0 にリセットされます。
- ・設定値は各桁、” 1” ずつ変化させて行ってください。
- ・定格の-100%～100%の範囲で、一次側の値で設定できます。

#### S11-09. 力率表示点滅（予定指針付）H 設定について

- ・力率の計測値がこの設定値以上になると、力率のバーグラフ・デジタル表示が点滅します。
- ・力率をバーグラフ表示した場合は、設定値を点滅表示します。  
（設定値がバーグラフの範囲外になる場合は点滅表示しません）
- ・0%に設定すると点滅機能は除外（点滅しない）になります。
- ・設定値は各桁、” 1” ずつ変化させて行ってください。
- ・LEAD100%～0.1%/LAG100%～LAG0%の範囲で設定できます。

#### S11-10. 力率表示点滅（予定指針付）L 設定について

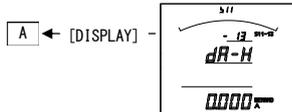
- ・電圧の計測値がこの設定値以下になると、電圧のバーグラフ・デジタル表示が点滅します。
- ・力率をバーグラフ表示した場合は、設定値を点滅表示します。  
（設定値がバーグラフの範囲外になる場合は点滅表示しません）
- ・0%に設定すると点滅機能は除外（点滅しない）になります。
- ・設定値は各桁、” 1” ずつ変化させて行ってください。
- ・LEAD100%～0.1%/LAG100%～LAG0%の範囲で設定できます。

#### S11-11. 周波数表示点滅（予定指針付）H 設定について

- ・周波数の計測値がこの設定値以上になると、周波数のバーグラフ・デジタル表示が点滅します。
- ・周波数をバーグラフ表示した場合は、設定値を点滅表示します。  
（設定値がバーグラフの範囲外になる場合は点滅表示しません）
- ・0Hz に設定すると点滅機能は除外（点滅しない）になります。
- ・設定値は各桁、” 1” ずつ変化させて行ってください。
- ・45. 0Hz～65. 0Hz の範囲で設定できます。

#### S11-12. 周波数表示点滅（予定指針付）L 設定について

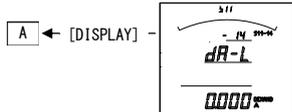
- ・周波数の計測値がこの設定値以下になると、周波数のバーグラフ・デジタル表示が点滅します。
- ・周波数をバーグラフ表示した場合は、設定値を点滅表示します。  
（設定値がバーグラフの範囲外になる場合は点滅表示しません）
- ・0Hz に設定すると点滅機能は除外（点滅しない）になります。
- ・設定値は各桁、” 1” ずつ変化させて行ってください。
- ・45. 0Hz～65. 0Hz の範囲で設定できます。



**S11-13：デマンド電流表示点減H設定（予定指針付）**

表示内容  
 バーグラフ：設定番号(S11-13)を表示。  
 上 段：設定タイトル(DA-Highの略)を表示。  
 中 段：  
 下 段：設定値を表示。

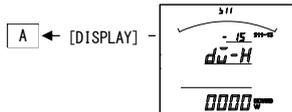
設定方法  
 ①[SET]を押します。(下段の設定値の1桁目が点滅します)  
 ②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。  
 ③[SET]を押します。(下段の設定値の2桁目が点滅します)  
 ④[+]、[-]を押し、設定値を変更します。  
 ⑤[SET]を押します。(下段の設定値の3桁目が点滅します)  
 ⑥[+]、[-]を押し、設定値を変更します。  
 ⑦[SET]を押します。(下段の設定値の4桁目が点滅します)  
 ⑧[+]、[-]を押し、設定値を変更します。  
 ⑨[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)



**S11-14：デマンド電流表示点減L設定（予定指針付）**

表示内容  
 バーグラフ：設定番号(S11-14)を表示。  
 上 段：設定タイトル(DA-Lowの略)を表示。  
 中 段：  
 下 段：設定値を表示。

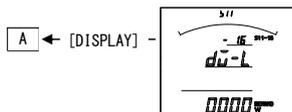
設定方法  
 ①[SET]を押します。(下段の設定値の1桁目が点滅します)  
 ②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。  
 ③[SET]を押します。(下段の設定値の2桁目が点滅します)  
 ④[+]、[-]を押し、設定値を変更します。  
 ⑤[SET]を押します。(下段の設定値の3桁目が点滅します)  
 ⑥[+]、[-]を押し、設定値を変更します。  
 ⑦[SET]を押します。(下段の設定値の4桁目が点滅します)  
 ⑧[+]、[-]を押し、設定値を変更します。  
 ⑨[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)



**S11-15：デマンド電力表示点減H設定（予定指針付）**

表示内容  
 バーグラフ：設定番号(S11-15)を表示。  
 上 段：設定タイトル(DW-Highの略)を表示。  
 中 段：  
 下 段：設定値を表示。

設定方法  
 ①[SET]を押します。(下段の設定値の1桁目が点滅します)  
 ②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。  
 ③[SET]を押します。(下段の設定値の2桁目が点滅します)  
 ④[+]、[-]を押し、設定値を変更します。  
 ⑤[SET]を押します。(下段の設定値の3桁目が点滅します)  
 ⑥[+]、[-]を押し、設定値を変更します。  
 ⑦[SET]を押します。(下段の設定値の4桁目が点滅します)  
 ⑧[+]、[-]を押し、設定値を変更します。  
 ⑨[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)



**S11-16：デマンド電力表示点減L設定（予定指針付）**

表示内容  
 バーグラフ：設定番号(S11-16)を表示。  
 上 段：設定タイトル(DW-LOWの略)を表示。  
 中 段：  
 下 段：設定値を表示。

設定方法  
 ①[SET]を押します。(下段の設定値の1桁目が点滅します)  
 ②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。  
 ③[SET]を押します。(下段の設定値の2桁目が点滅します)  
 ④[+]、[-]を押し、設定値を変更します。  
 ⑤[SET]を押します。(下段の設定値の3桁目が点滅します)  
 ⑥[+]、[-]を押し、設定値を変更します。  
 ⑦[SET]を押します。(下段の設定値の4桁目が点滅します)  
 ⑧[+]、[-]を押し、設定値を変更します。  
 ⑨[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)



#### S11-13. デマンド電流表示点減（予定指針付）H 設定について

- ・電流の計測値がこの設定値以上になると、電流のバーグラフ・デジタル表示が点滅します。
- ・設定は一次側で設定します。また、0A に設定すると点滅機能は除外（点滅しない）になります。
- ・デマンド電流をバーグラフ表示した場合は、設定値を点滅表示します。  
（設定値がバーグラフの範囲外になる場合は点滅表示しません）
- ・CT 一次側定格値を変更すると、この設定は 0 にリセットされます。
- ・設定値は各桁、“1”ずつ変化させて行ってください。
- ・定格の 0%～120%の範囲で、一次側の値で設定できます。

#### S11-14. デマンド電流表示点減（予定指針付）L 設定について

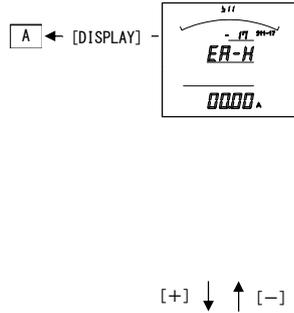
- ・電流の計測値がこの設定値以下になると、電流のバーグラフ・デジタル表示が点滅します。
- ・設定は一次側で設定します。また、0A に設定すると点滅機能は除外（点滅しない）になります。
- ・デマンド電流をバーグラフ表示した場合は、設定値を点滅表示します。  
（設定値がバーグラフの範囲外になる場合は点滅表示しません）
- ・CT 一次側定格値を変更すると、この設定は 0 にリセットされます。
- ・設定値は各桁、“1”ずつ変化させて行ってください。
- ・定格の 0%～120%の範囲で、一次側の値で設定できます。

#### S11-15. デマンド電力表示点減（予定指針付）H 設定について

- ・電力の計測値がこの設定値以上になると、電力のバーグラフ・デジタル表示が点滅します。
- ・設定は一次側で設定します。また、0W に設定すると点滅機能は除外（点滅しない）になります。
- ・デマンド電力をバーグラフ表示した場合は、設定値を点滅表示します。  
（設定値がバーグラフの範囲外になる場合は点滅表示しません）
- ・VT 又は CT 一次側定格値を変更すると、この設定は 0 にリセットされます。
- ・設定値は各桁、“1”ずつ変化させて行ってください。
- ・定格の 0%～100%の範囲で、一次側の値で設定できます。

#### S11-16. デマンド電力表示点減（予定指針付）L 設定について

- ・電力の計測値がこの設定値以下になると、電力のバーグラフ・デジタル表示が点滅します。
- ・設定は一次側で設定します。また、0W に設定すると点滅機能は除外（点滅しない）になります。
- ・デマンド電力をバーグラフ表示した場合は、設定値を点滅表示します。  
（設定値がバーグラフの範囲外になる場合は点滅表示しません）
- ・VT 又は CT 一次側定格値を変更すると、この設定は 0 にリセットされます。
- ・設定値は各桁、“1”ずつ変化させて行ってください。
- ・定格の 0%～100%の範囲で、一次側の値で設定できます。



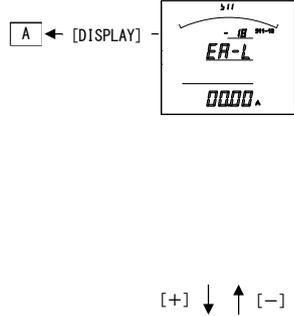
#### S11-17：延長電流表示点減H設定（予定指針付）

##### 表示内容

バーグラフ：設定番号(S11-17)を表示。  
 上 段：設定タイトル(Extra Ampere-Highの略)を表示。  
 中 段：  
 下 段：設定値を表示。

##### 設定方法

- ①[SET]を押します。(下段の設定値の1桁目が点滅します)
- ②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
- ③[SET]を押します。(下段の設定値の2桁目が点滅します)
- ④[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
- ⑤[SET]を押します。(下段の設定値の3桁目が点滅します)
- ⑥[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
- ⑦[SET]を押します。(下段の設定値の4桁目が点滅します)
- ⑧[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
- ⑨[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)



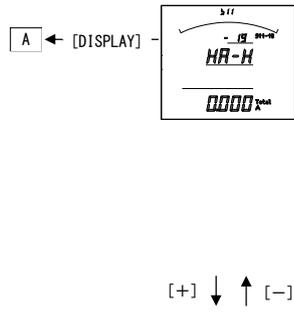
#### S11-18：延長電流表示点減L設定（予定指針付）

##### 表示内容

バーグラフ：設定番号(S11-18)を表示。  
 上 段：設定タイトル(Extra Ampere-Lowの略)を表示。  
 中 段：  
 下 段：設定値を表示。

##### 設定方法

- ①[SET]を押します。(下段の設定値の1桁目が点滅します)
- ②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
- ③[SET]を押します。(下段の設定値の2桁目が点滅します)
- ④[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
- ⑤[SET]を押します。(下段の設定値の3桁目が点滅します)
- ⑥[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
- ⑦[SET]を押します。(下段の設定値の4桁目が点滅します)
- ⑧[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
- ⑨[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)



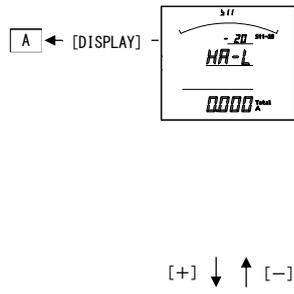
#### S11-19：電流高調波実効値表示点減H設定

##### 表示内容

バーグラフ：設定番号(S11-19)を表示。  
 上 段：設定タイトル(Harmonic Ampere-Highの略)を表示。  
 中 段：  
 下 段：設定値を表示。

##### 設定方法

- ①[SET]を押します。(下段の設定値の1桁目が点滅します)
- ②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
- ③[SET]を押します。(下段の設定値の2桁目が点滅します)
- ④[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
- ⑤[SET]を押します。(下段の設定値の3桁目が点滅します)
- ⑥[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
- ⑦[SET]を押します。(下段の設定値の4桁目が点滅します)
- ⑧[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
- ⑨[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)



#### S11-20：電流高調波実効値表示点減L設定

##### 表示内容

バーグラフ：設定番号(S11-20)を表示。  
 上 段：設定タイトル(Harmonic Ampere-Lowの略)を表示。  
 中 段：  
 下 段：設定値を表示。

##### 設定方法

- ①[SET]を押します。(下段の設定値の1桁目が点滅します)
- ②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
- ③[SET]を押します。(下段の設定値の2桁目が点滅します)
- ④[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
- ⑤[SET]を押します。(下段の設定値の3桁目が点滅します)
- ⑥[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
- ⑦[SET]を押します。(下段の設定値の4桁目が点滅します)
- ⑧[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
- ⑨[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)

#### S11-17. 延長電流表示点減（予定指針付）H 設定について

- ・電流の計測値がこの設定値以上になると、電流のバーグラフ・デジタル表示が点滅します。
- ・設定は一次側で設定します。また、0A に設定すると点滅機能は除外（点滅しない）になります。
- ・延長電流をバーグラフ表示した場合は、設定値を点滅表示します。  
（設定値がバーグラフの範囲外になる場合は点滅表示しません）
- ・CT 一次側定格値を変更すると、この設定は 0 にリセットされます。
- ・設定値は各桁、" 1" ずつ変化させて行ってください。
- ・定格の 0%～500%の範囲で、一次側の値で設定できます。

#### S11-18. 延長電流点減（予定指針付）L 設定について

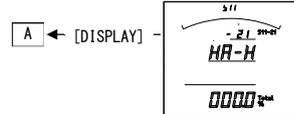
- ・電流の計測値がこの設定値以下になると、電流のバーグラフ・デジタル表示が点滅します。
- ・設定は一次側で設定します。また、0A に設定すると点滅機能は除外（点滅しない）になります。
- ・延長電流をバーグラフ表示した場合は、設定値を点滅表示します。  
（設定値がバーグラフの範囲外になる場合は点滅表示しません）
- ・CT 一次側定格値を変更すると、この設定は 0 にリセットされます。
- ・設定値は各桁、" 1" ずつ変化させて行ってください。
- ・定格の 0%～500%の範囲で、一次側の値で設定できます。

#### S11-19. 電流高調波実効値表示点滅 H 設定について

- ・電流高調波実効値の計測値がこの設定値以上になると、電流高調波実効値のデジタル表示が点滅します。
- ・設定は一次側で設定します。また、0A に設定すると点滅機能は除外（点滅しない）になります。
- ・CT 一次側定格値を変更すると、この設定は 0 にリセットされます。
- ・設定値は各桁、" 1" ずつ変化させて行ってください。
- ・定格の 0%～120%の範囲で、一次側の値で設定できます。

#### S11-20. 電流高調波実効値表示点滅 L 設定について

- ・電流高調波実効値の計測値がこの設定値以下になると、電流高調波実効値のデジタル表示が点滅します。
- ・設定は一次側で設定します。また、0A に設定すると点滅機能は除外（点滅しない）になります。
- ・CT 一次側定格値を変更すると、この設定は 0 にリセットされます。
- ・設定値は各桁、" 1" ずつ変化させて行ってください。
- ・定格の 0%～120%の範囲で、一次側の値で設定できます。



[+] ↓ ↑ [-]

#### S11-21 : 電流高調波歪率表示点減H設定

##### 表示内容

バーグラフ : 設定番号 (S11-21) を表示。

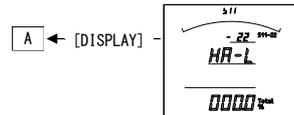
上 段 : 設定タイトル (Harmonic Ampere-High の略) を表示。

中 段 :

下 段 : 設定値を表示。

##### 設定方法

- ① [SET] を押します。(下段の設定値の 1 桁目が点滅します)
- ② [+], [-] を押し、設定値を変更します。
- ③ [SET] を押します。(下段の設定値の 2 桁目が点滅します)
- ④ [+], [-] を押し、設定値を変更します。
- ⑤ [SET] を押します。(下段の設定値の 3 桁目が点滅します)
- ⑥ [+], [-] を押し、設定値を変更します。
- ⑦ [SET] を押します。(下段の設定値の 4 桁目が点滅します)
- ⑧ [+], [-] を押し、設定値を変更します。
- ⑨ [SET] を押します。(下段の設定値が点灯します)



[+] ↓ ↑ [-]

#### S11-22 : 電流高調波歪率表示点減L設定

##### 表示内容

バーグラフ : 設定番号 (S11-22) を表示。

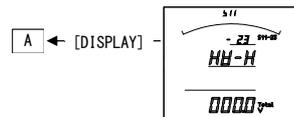
上 段 : 設定タイトル (Harmonic Ampere-Low の略) を表示。

中 段 :

下 段 : 設定値を表示。

##### 設定方法

- ① [SET] を押します。(下段の設定値の 1 桁目が点滅します)
- ② [+], [-] を押し、設定値を変更します。
- ③ [SET] を押します。(下段の設定値の 2 桁目が点滅します)
- ④ [+], [-] を押し、設定値を変更します。
- ⑤ [SET] を押します。(下段の設定値の 3 桁目が点滅します)
- ⑥ [+], [-] を押し、設定値を変更します。
- ⑦ [SET] を押します。(下段の設定値の 4 桁目が点滅します)
- ⑧ [+], [-] を押し、設定値を変更します。
- ⑨ [SET] を押します。(下段の設定値が点灯します)



[+] ↓ ↑ [-]

#### S11-23 : 電圧高調波実効値表示点減H設定

##### 表示内容

バーグラフ : 設定番号 (S11-23) を表示。

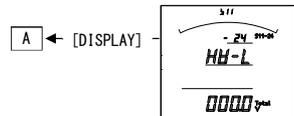
上 段 : 設定タイトル (Harmonic Voltage-High の略) を表示。

中 段 :

下 段 : 設定値を表示。

##### 設定方法

- ① [SET] を押します。(下段の設定値の 1 桁目が点滅します)
- ② [+], [-] を押し、設定値を変更します。
- ③ [SET] を押します。(下段の設定値の 2 桁目が点滅します)
- ④ [+], [-] を押し、設定値を変更します。
- ⑤ [SET] を押します。(下段の設定値の 3 桁目が点滅します)
- ⑥ [+], [-] を押し、設定値を変更します。
- ⑦ [SET] を押します。(下段の設定値の 4 桁目が点滅します)
- ⑧ [+], [-] を押し、設定値を変更します。
- ⑨ [SET] を押します。(下段の設定値が点灯します)



[+] ↓ ↑ [-]

#### S11-24 : 電圧高調波実効値表示点減L設定

##### 表示内容

バーグラフ : 設定番号 (S11-24) を表示。

上 段 : 設定タイトル (Harmonic Voltage-Low の略) を表示。

中 段 :

下 段 : 設定値を表示。

##### 設定方法

- ① [SET] を押します。(下段の設定値の 1 桁目が点滅します)
- ② [+], [-] を押し、設定値を変更します。
- ③ [SET] を押します。(下段の設定値の 2 桁目が点滅します)
- ④ [+], [-] を押し、設定値を変更します。
- ⑤ [SET] を押します。(下段の設定値の 3 桁目が点滅します)
- ⑥ [+], [-] を押し、設定値を変更します。
- ⑦ [SET] を押します。(下段の設定値の 4 桁目が点滅します)
- ⑧ [+], [-] を押し、設定値を変更します。
- ⑨ [SET] を押します。(下段の設定値が点灯します)

#### S11-21. 電流高調波歪率表示点減H設定について

- ・電流高調波歪率の計測値がこの設定値以上になると、電流高調波歪率のデジタル表示が点減します。
- ・0%に設定すると点減機能は除外（点減しない）になります。
- ・設定値は各桁、”1”ずつ変化させて行ってください。
- ・0%～100.0%の範囲で設定できます。

#### S11-22. 電流高調波歪率点減L設定について

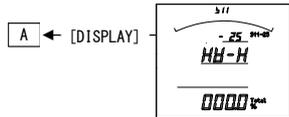
- ・電流高調波歪率の計測値がこの設定値以下になると、電流高調波歪率のデジタル表示が点減します。
- ・0%に設定すると点減機能は除外（点減しない）になります。
- ・設定値は各桁、”1”ずつ変化させて行ってください。
- ・0%～100.0%の範囲で設定できます。

#### S11-23. 電圧高調波実効値表示点減H設定について

- ・電圧高調波実効値の計測値がこの設定値以上になると、電圧高調波実効値のデジタル表示が点減します。
- ・設定は一次側で設定します。また、0Vに設定すると点減機能は除外（点減しない）になります。
- ・VT一次側定格値を変更すると、この設定は0にリセットされます。  
（三相4線の場合は線間電圧一次側で設定します。その場合、相電圧は設定値の $1/\sqrt{3}$ の値で点減します。）
- ・設定値は各桁、”1”ずつ変化させて行ってください。
- ・定格の0%～136%の範囲で、一次側の値で設定できます。

#### S11-24. 電圧高調波実効値表示点減L設定について

- ・電圧高調波実効値の計測値がこの設定値以下になると、電圧高調波実効値のデジタル表示が点減します。
- ・設定は一次側で設定します。また、0Vに設定すると点減機能は除外（点減しない）になります。
- ・VT一次側定格値を変更すると、この設定は0にリセットされます。  
（三相4線の場合は線間電圧一次側で設定します。その場合、相電圧は設定値の $1/\sqrt{3}$ の値で点減します。）
- ・設定値は各桁、”1”ずつ変化させて行ってください。
- ・定格の0%～136%の範囲で、一次側の値で設定できます。



[+] ↓ ↑ [-]

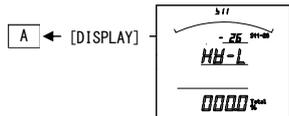
### S11-25 : 電圧高調波歪率表示点減 H 設定

#### 表示内容

バーグラフ : 設定番号 (S11-25) を表示。  
 上 段 : 設定タイトル (Harmonic Voltage の略) を表示。  
 中 段 :  
 下 段 : 設定値を表示。

#### 設定方法

- ① [SET] を押します。(下段の設定値の 1 桁目が点滅します)
- ② [+], [-] を押し、設定値を変更します。
- ③ [SET] を押します。(下段の設定値の 2 桁目が点滅します)
- ④ [+], [-] を押し、設定値を変更します。
- ⑤ [SET] を押します。(下段の設定値の 3 桁目が点滅します)
- ⑥ [+], [-] を押し、設定値を変更します。
- ⑦ [SET] を押します。(下段の設定値の 4 桁目が点滅します)
- ⑧ [+], [-] を押し、設定値を変更します。
- ⑨ [SET] を押します。(下段の設定値が点灯します)



[+] ↓ ↑ [-]

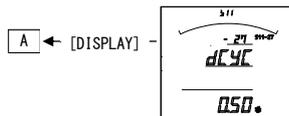
### S11-26 : 電圧高調波歪率表示点減 L 設定

#### 表示内容

バーグラフ : 設定番号 (S11-26) を表示。  
 上 段 : 設定タイトル (Harmonic Voltage の略) を表示。  
 中 段 :  
 下 段 : 設定値を表示。

#### 設定方法

- ① [SET] を押します。(下段の設定値の 1 桁目が点滅します)
- ② [+], [-] を押し、設定値を変更します。
- ③ [SET] を押します。(下段の設定値の 2 桁目が点滅します)
- ④ [+], [-] を押し、設定値を変更します。
- ⑤ [SET] を押します。(下段の設定値の 3 桁目が点滅します)
- ⑥ [+], [-] を押し、設定値を変更します。
- ⑦ [SET] を押します。(下段の設定値の 4 桁目が点滅します)
- ⑧ [+], [-] を押し、設定値を変更します。
- ⑨ [SET] を押します。(下段の設定値が点灯します)



[+] ↓ ↑ [-]

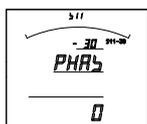
### S11-27 : 表示更新周期設定

#### 表示内容

バーグラフ : 設定番号 (S11-27) を表示。  
 上 段 : 設定タイトル (Display CYCLE の略) を表示。  
 中 段 :  
 下 段 : 設定値を表示。

#### 設定方法

- ① [SET] を押します。(下段の設定値が点滅します)
- ② [+], [-] を押し、設定値を変更します。
- ③ [SET] を押します。(下段の設定値が点灯します)



[+] ↓ ↑ [-]

### S11-30 : 相表示設定 (単相 3 線時有効)

#### 表示内容

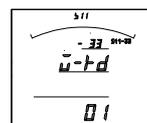
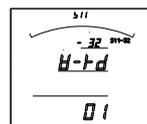
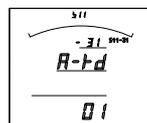
バーグラフ : 設定番号 (S11-30) を表示。  
 上 段 : 設定タイトル (PHASe の略) を表示。  
 中 段 :  
 下 段 : 設定値を表示。

#### 設定値

表示	設定値
0	1N2
1	1N3
2	RNS
3	RNT

#### 設定方法

- ① [SET] を押します。(下段の設定値が点滅します)
- ② [+], [-] を押し、設定値を変更します。
- ③ [SET] を押します。(下段の設定値が点灯します)



[+] ↓ ↑ [-]

### S11-31 : 電流まるめ

### S11-32 : 電圧まるめ

### S11-33 : 電力まるめ

#### 表示内容

バーグラフ : 設定番号 (S11-31~33) を表示。  
 上 段 : 設定タイトル (PHASe の略) を表示。  
 中 段 :  
 下 段 : 設定値を表示。

#### 設定値

表示	設定値
01	1
02	2
05	5
10	10

#### 設定方法

- ① [SET] を押します。(下段の設定値が点滅します)
- ② [+], [-] を押し、設定値を変更します。
- ③ [SET] を押します。(下段の設定値が点灯します)

#### S11-25. 電圧高調波歪率表示点滅H設定について

- ・電圧高調波歪率の計測値がこの設定値以上になると、電圧高調波歪率のデジタル表示が点滅します。
- ・0%に設定すると点滅機能は除外（点滅しない）になります。
- ・設定値は各桁、”1”ずつ変化させて行ってください。
- ・0%～100.0%の範囲で設定できます。

#### S11-26. 電圧高調波歪率表示点滅L設定について

- ・電圧高調波歪率の計測値がこの設定値以下になると、電圧高調波歪率のデジタル表示が点滅します。
- ・0%に設定すると点滅機能は除外（点滅しない）になります。
- ・設定値は各桁、”1”ずつ変化させて行ってください。
- ・0%～100.0%の範囲で設定できます。

#### S11-27. 表示更新周期設定について

- ・表示更新周期を設定します。
- ・設定された周期で計測値が更新されます。
- ・この設定を変更しても、アナログ出力の更新周期は250msのままです。
- ・0.25秒～2.00秒の範囲で0.25秒単位での周期設定が可能です。

#### S11-30. 相表示設定について

- ・単相3線時の相記号を設定します。

#### S11-31. 電流まるめについて

- ・電流値の最下位桁のまるめを設定します。

#### S11-32. 電圧まるめについて

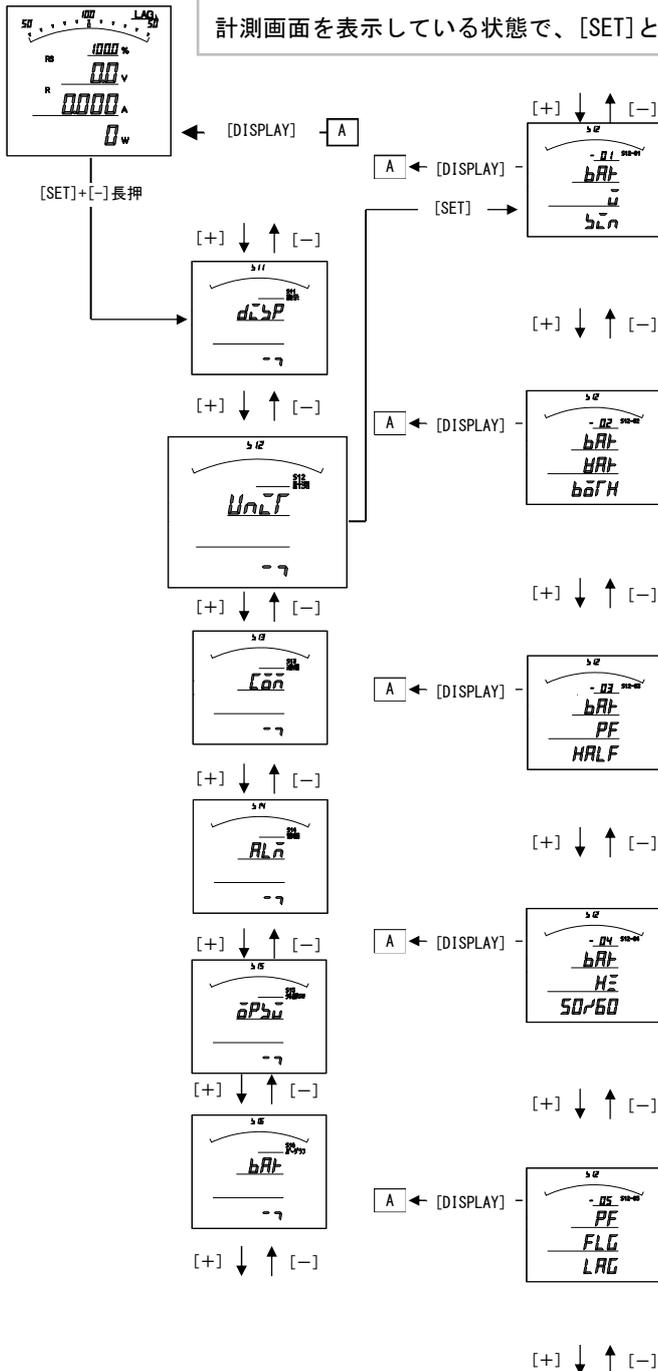
- ・電圧値の最下位桁のまるめを設定します。

#### S11-33. 電力まるめについて

- ・電力、無効電力、皮相電力、デマンド電力の最下位桁のまるめを設定します。

### [3] 計測関係の設定方法

計測画面を表示している状態で、[SET]と[-]を同時に押し続けると、設定画面に切り替わります。



#### S12-01 : バーグラフ表示 電力目盛設定

##### 表示内容

バーグラフ : 設定番号 (S12-01) を表示。  
 上段 : 設定タイトル (BARgraph の略) を表示。  
 中段 : 設定タイトル (Watt の略) を表示。  
 下段 : 設定値を表示。

##### 設定値

表示	設定値
SIN	片振
BOTH	両振

##### 設定方法

- ① [SET] を押します。(下段の設定値が点滅します)
- ② [+], [-] を押し、設定値を変更します。
- ③ [SET] を押します。(下段の設定値が点灯します)

#### S12-02 : バーグラフ表示 無効電力目盛設定

##### 表示内容

バーグラフ : 設定番号 (S12-02) を表示。  
 上段 : 設定タイトル (BARgraph の略) を表示。  
 中段 : 設定タイトル (VAR の略) を表示。  
 下段 : 設定値を表示。

##### 設定値

表示	設定値
SIN	片振
BOTH	両振

##### 設定方法

- ① [SET] を押します。(下段の設定値が点滅します)
- ② [+], [-] を押し、設定値を変更します。
- ③ [SET] を押します。(下段の設定値が点灯します)

#### S12-03 : バーグラフ表示 力率目盛設定

##### 表示内容

バーグラフ : 設定番号 (S12-03) を表示。  
 上段 : 設定タイトル (BARgraph の略) を表示。  
 中段 : 設定タイトル (Power Factor の略) を表示。  
 下段 : 設定値を表示。

##### 設定値

表示	設定値
HALF	LEAD50~100~LAG50%
FULL	LEAD0~100~LAG0%
COSH	LEAD0.5~1~LAG0.5
COSF	LEAD0~1~LAG0

##### 設定方法

- ① [SET] を押します。(下段の設定値が点滅します)
- ② [+], [-] を押し、設定値を変更します。
- ③ [SET] を押します。(下段の設定値が点灯します)

#### S12-04 : バーグラフ表示 周波数目盛設定

##### 表示内容

バーグラフ : 設定番号 (S12-04) を表示。  
 上段 : 設定タイトル (BARgraph の略) を表示。  
 中段 : 設定タイトル (HZ の略) を表示。  
 下段 : 設定値を表示。

##### 設定値

表示	設定値
50/60	45~65Hz
50	45~55Hz
60	55~65Hz

##### 設定方法

- ① [SET] を押します。(下段の設定値が点滅します)
- ② [+], [-] を押し、設定値を変更します。
- ③ [SET] を押します。(下段の設定値が点灯します)

#### S12-05 : 送電時 LEAD/LAG 方向設定

##### 表示内容

バーグラフ : 設定番号 (S12-05) を表示。  
 上段 : 設定タイトル (Power Factor の略) を表示。  
 中段 : 設定タイトル (FLaG の略) を表示。  
 下段 : 設定値を表示。

##### 設定値

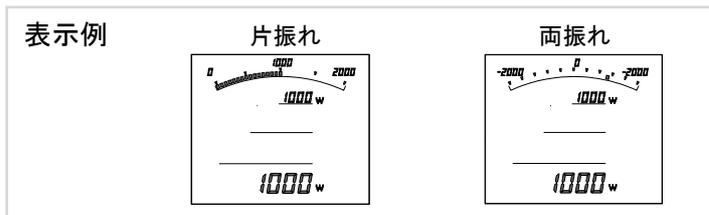
表示	設定値
LAG	90~180° が LAG
LEAD	90~180° が LEAD

##### 設定方法

- ① [SET] を押します。(下段の設定値が点滅します)
- ② [+], [-] を押し、設定値を変更します。
- ③ [SET] を押します。(下段の設定値が点灯します)

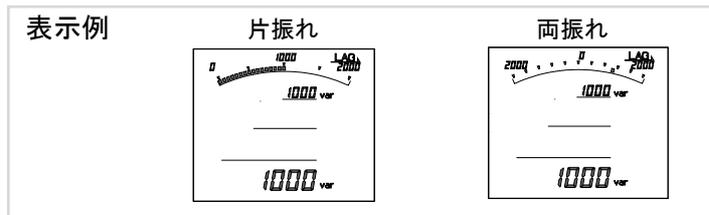
**S12-01. バーグラフ表示 電力設定について**

電力をバーグラフに表示する場合の振れ方向（片振れ・両振れ）を設定します。



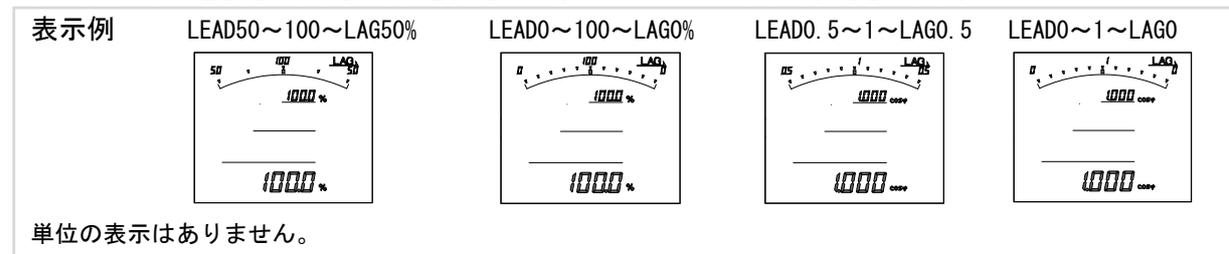
**S12-02. バーグラフ表示 無効電力設定について**

無効電力をバーグラフに表示する場合の振れ方向（片振れ・両振れ）を設定します。



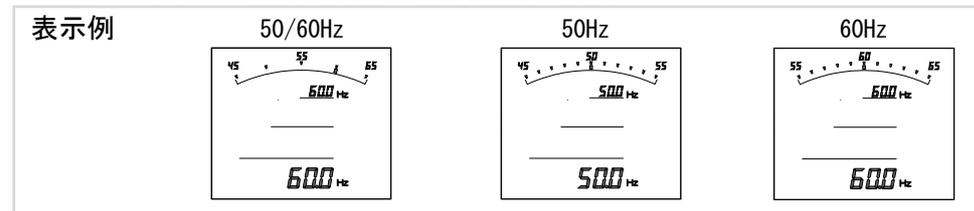
**S12-03. 力率の目盛と単位設定について**

力率の目盛と単位を設定します。（単位を変更した場合は、デジタル表示も変更されます。）



**S12-04. バーグラフ表示 周波数設定について**

周波数をバーグラフに表示する場合の目盛を設定します。



**S12-05. 送電時 LEAD/LAG 設定について**

送電時（電力がマイナス時）の無効電力・力率の LEAD/LAG の表示設定（※この設定は出力にも反映されます）します。各設定時の表示状態は下記の通りになります。



### S13-01. 力率範囲設定

- ・ 力率の計測値を RS-485 通信で送る場合のスケール（変換値）を設定します。  
LEAD50%~100%~LAG50%（HALF）に設定すると、LEAD50%~100%~LAG50%が 0~2000 で伝送されます。  
LEAD0%~100%~LAG0%（FULL）に設定すると、LEAD0%~100%~LAG0%が 0~2000 で伝送されます。
- ・ 出荷時は LEAD50~100~LAG50（HALF）に設定されています。
- ・ この設定を変更しても、表示には影響しません。

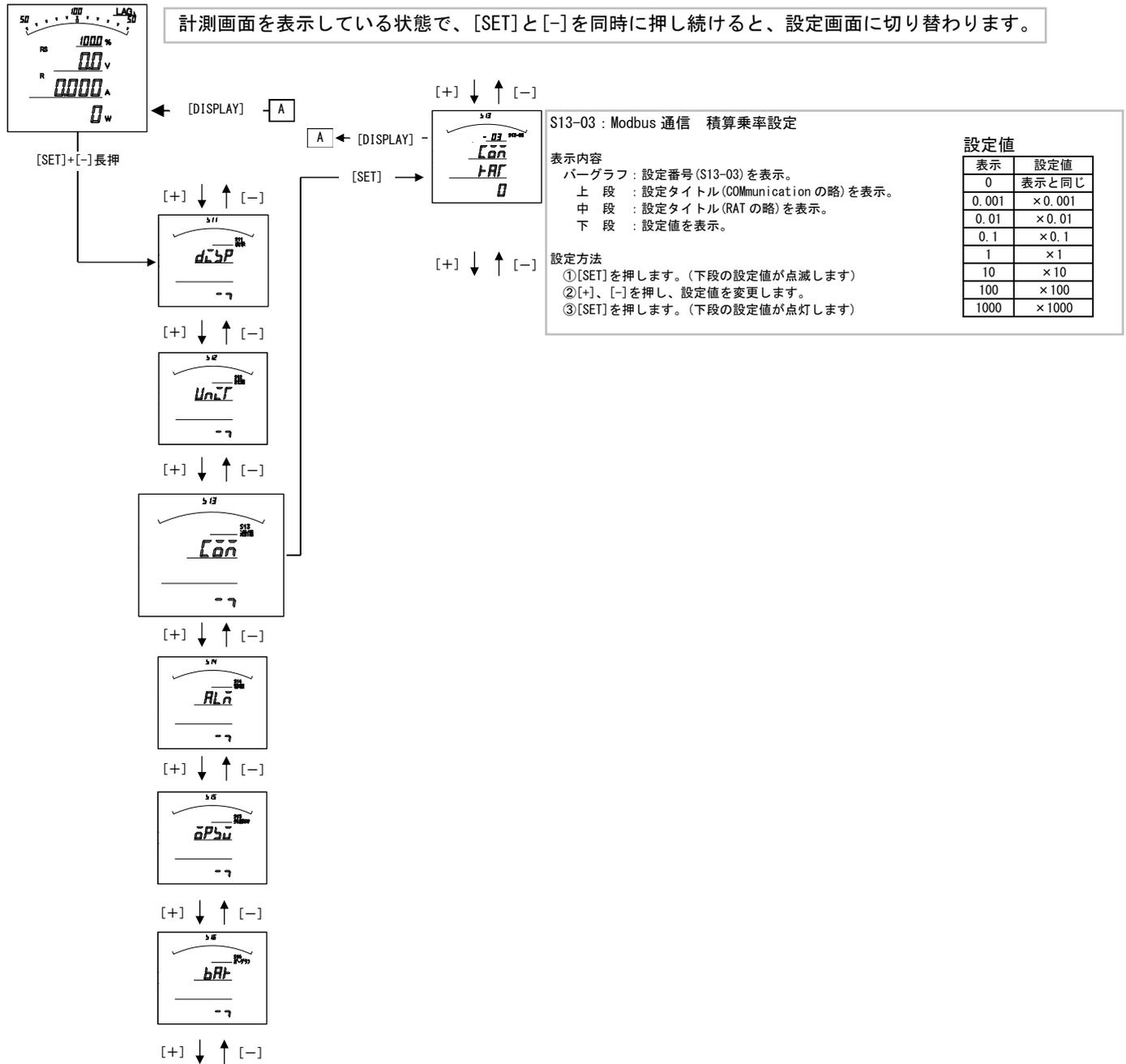
### S13-02. 周波数範囲設定

- ・ 周波数の計測値を RS-485 通信で送る場合のスケール（変換値）を設定します。  
45~65Hz（50/60）に設定すると、45~65Hz が 0~2000 で伝送されます。  
45~55Hz（50）に設定すると、45~55Hz が 0~2000 で伝送されます。  
55~65Hz（60）に設定すると、55~65Hz が 0~2000 で伝送されます。
- ・ 出荷時は 45~65Hz（50/60）に設定されています。
- ・ この設定を変更しても、表示には影響しません。

### S13-03. 積算乗率設定

- ・ 各積算値を RS-485 通信で送る場合の乗率を設定します。  
0 に設定すると表示と同じ乗率で伝送します。（設定が 110V/5A の場合、123456×0.1kWh と伝送します。）  
0.001 に設定すると、123456×0.001kWh と伝送します。  
0.01 に設定すると、123456×0.01kWh と伝送します。  
0.1 に設定すると、123456×0.1kWh と伝送します。  
1 に設定すると、123456×1kWh と伝送します。  
10 に設定すると、123456×10kWh と伝送します。  
100 に設定すると、123456×100kWh と伝送します。  
1000 に設定すると、123456×1000kWh と伝送します。
- ・ 出荷時は 0（表示と同じ）に設定されています。
- ・ この設定を変更しても、表示には影響しません。

【5】通信出力関係の設定方法（オプションで Modbus 通信出力付を選択した場合に表示します）

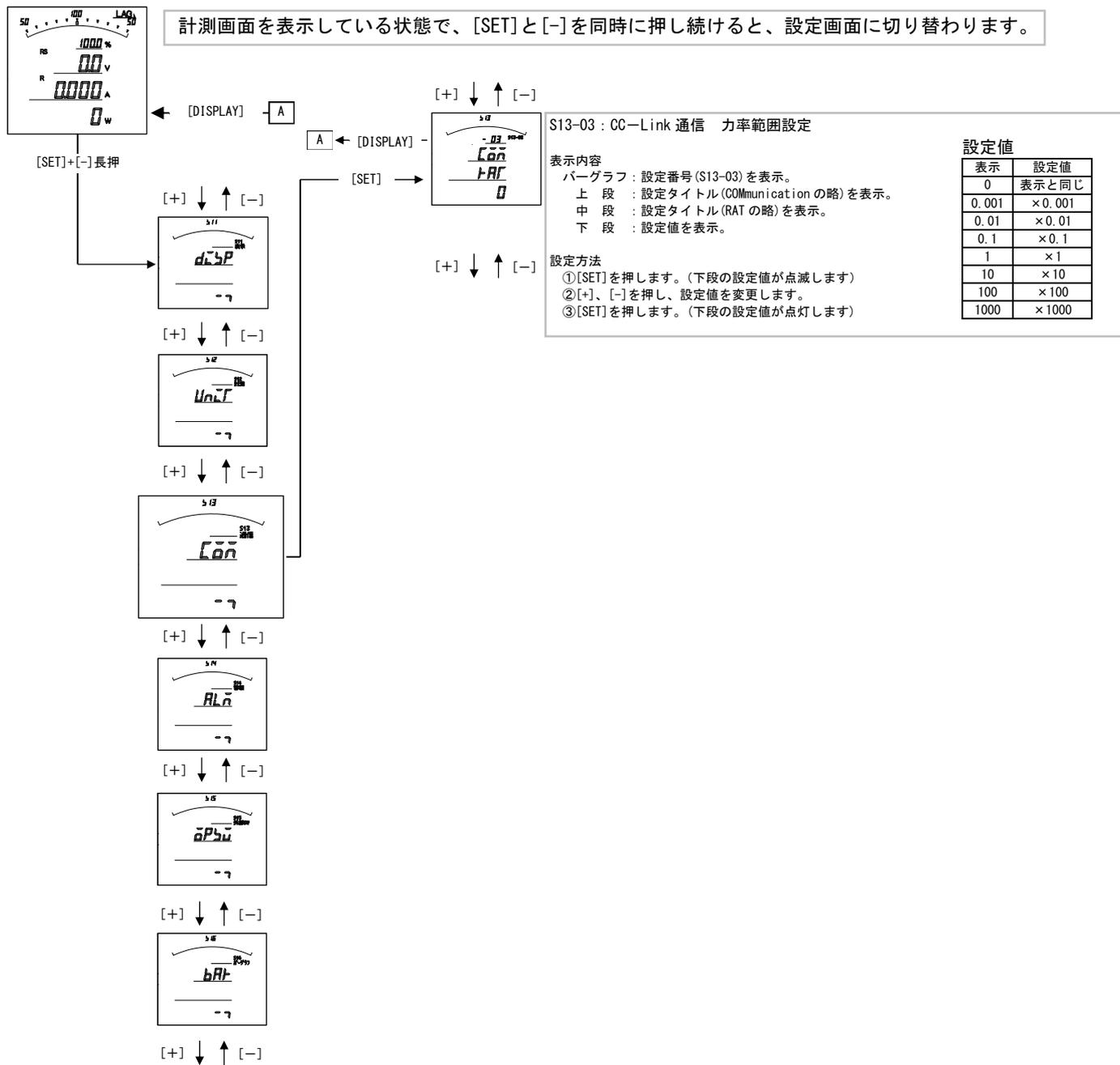


### S13-03. 積算乗率設定

- ・各積算値を Modbus 通信で送る場合の乗率を設定します。
  - 0 に設定すると表示と同じ乗率で伝送します。(設定が 110V/5A の場合、 $123456 \times 0.1\text{kWh}$  と伝送します。)
  - 0.001 に設定すると、 $123456 \times 0.001\text{kWh}$  と伝送します。
  - 0.01 に設定すると、 $123456 \times 0.01\text{kWh}$  と伝送します。
  - 0.1 に設定すると、 $123456 \times 0.1\text{kWh}$  と伝送します。
  - 1 に設定すると、 $123456 \times 1\text{kWh}$  と伝送します。
  - 10 に設定すると、 $123456 \times 10\text{kWh}$  と伝送します。
  - 100 に設定すると、 $123456 \times 100\text{kWh}$  と伝送します。
  - 1000 に設定すると、 $123456 \times 1000\text{kWh}$  と伝送します。
- ・出荷時は 0 (表示と同じ) に設定されています。
- ・この設定を変更しても、表示には影響しません。

【6】 通信出力関係の設定方法（オプションで CC-Link 通信出力付を選択した場合に表示します）

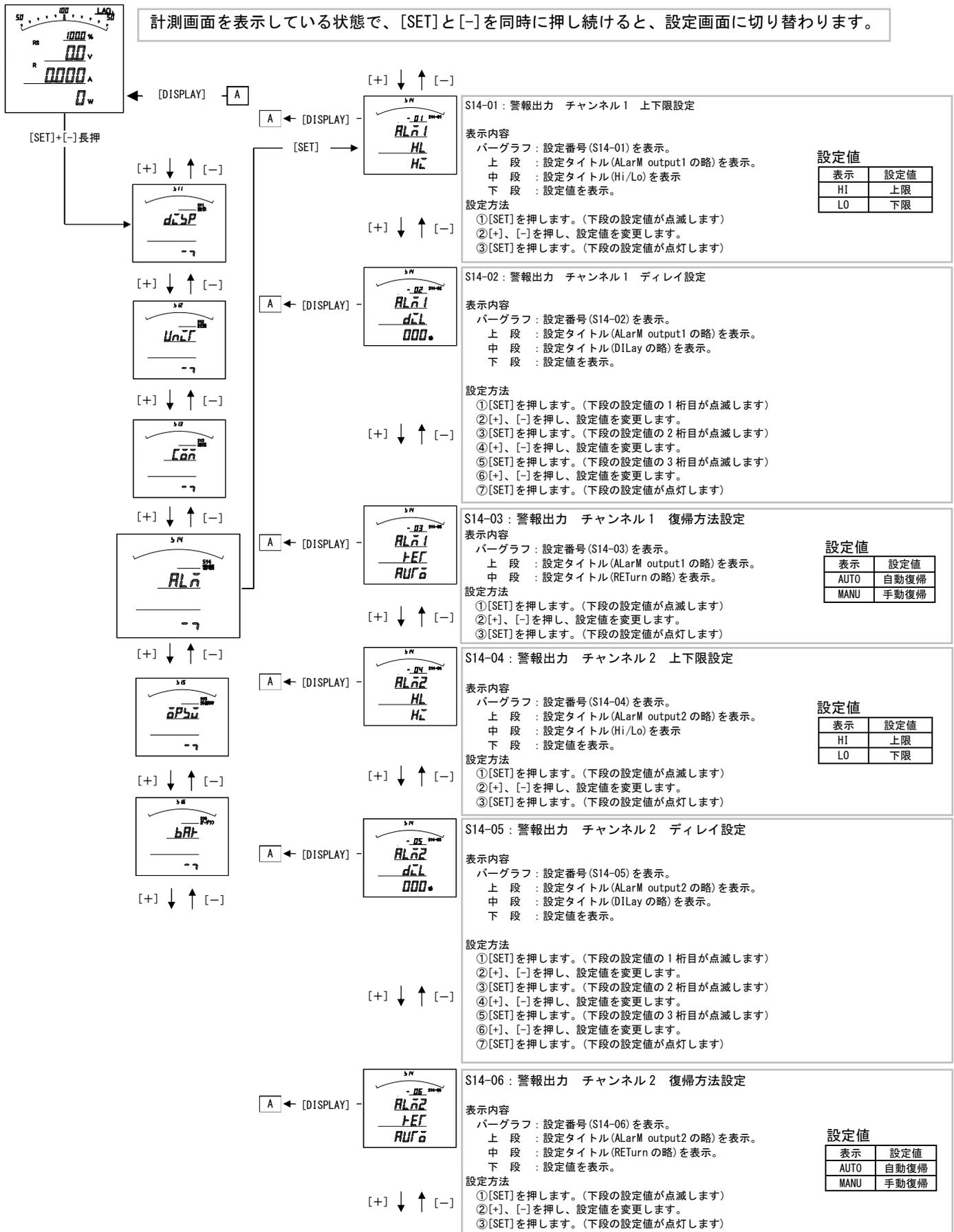
計測画面を表示している状態で、[SET]と[-]を同時に押し続けると、設定画面に切り替わります。



### S13-03. 積算乗率設定

- ・各積算値を CC-Link 通信で送る場合の乗率を設定します。
  - 0 に設定すると表示と同じ乗率で伝送します。(設定が 110V/5A の場合、 $123456 \times 0.1\text{kWh}$  と伝送します。)
  - 0.001 に設定すると、 $123456 \times 0.001\text{kWh}$  と伝送します。
  - 0.01 に設定すると、 $123456 \times 0.01\text{kWh}$  と伝送します。
  - 0.1 に設定すると、 $123456 \times 0.1\text{kWh}$  と伝送します。
  - 1 に設定すると、 $123456 \times 1\text{kWh}$  と伝送します。
  - 10 に設定すると、 $123456 \times 10\text{kWh}$  と伝送します。
  - 100 に設定すると、 $123456 \times 100\text{kWh}$  と伝送します。
  - 1000 に設定すると、 $123456 \times 1000\text{kWh}$  と伝送します。
- ・出荷時は 0 (表示と同じ) に設定されています。
- ・この設定を変更しても、表示には影響しません。

## [7] 警報出力関係の設定方法（オプションで警報出力付を選択した場合に表示します）



#### **S14-01・S14-04. 上下限設定について**

警報の動作を設定します。

設定を上限（HI）に設定すると、計測値が設定値以上になった場合警報出力します。

設定を下限（LO）に設定すると、計測値が設定値以下になった場合警報出力します。

出荷時は上限（HI）に設定されています。

#### **S14-02・S14-05. ディレイ設定について**

警報出力のディレイ（遅れ時間）を設定します。

計測値がディレイ設定時間以上連続して設定値以上（以下）になると警報出力します。

出荷時は0秒に設定されています。

設定値は各桁、”1”ずつ変化させて行ってください。

0秒～300秒の範囲で設定できます。

#### **S14-03・S14-06. 復帰方法について**

警報出力の復帰方法を設定します。

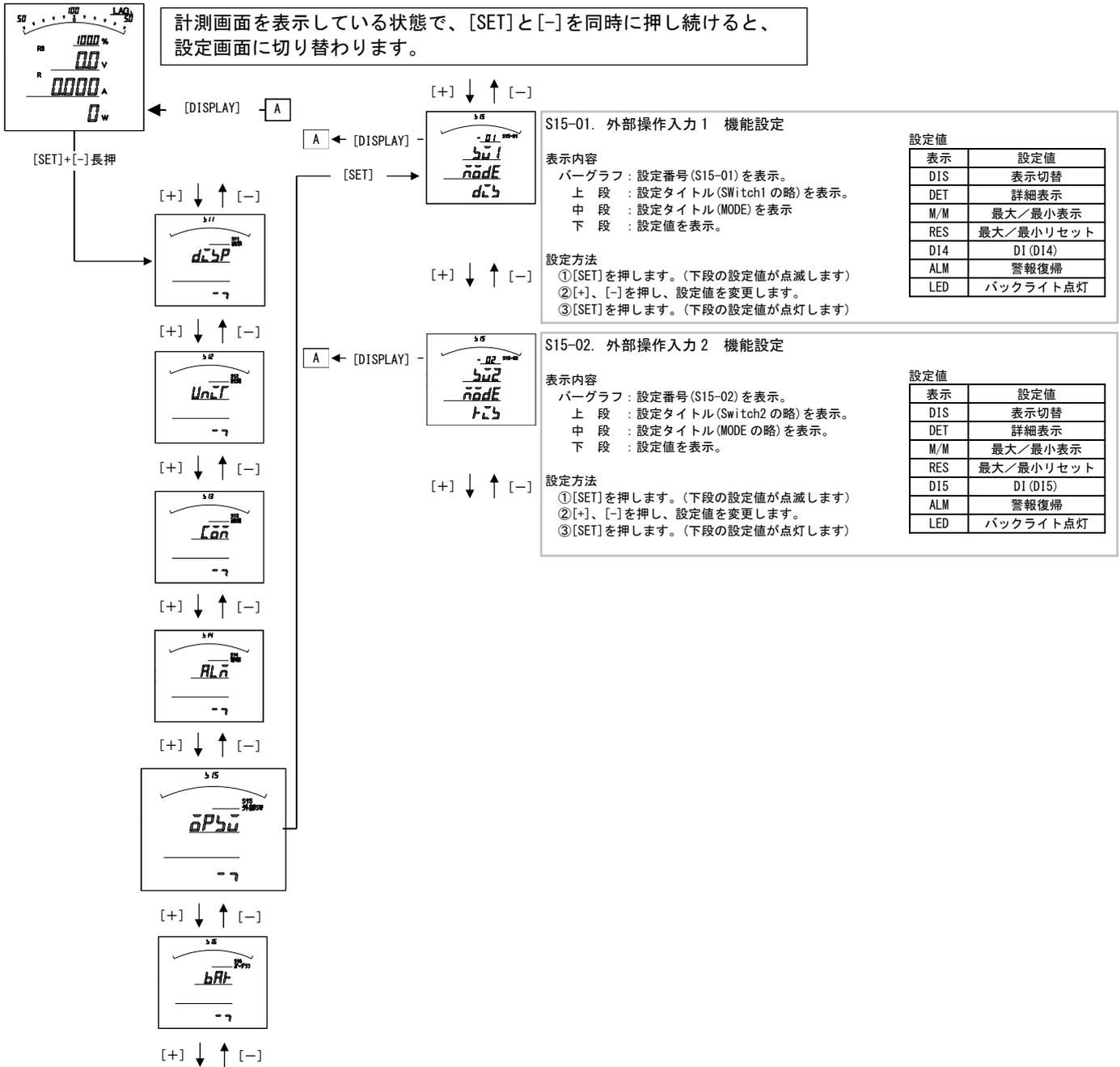
自動（AUTO）に設定すると計測値が設定値未満（超える）になると警報出力をOFFにします。

手動（MANU）に設定すると計測値が設定値未満（超える）になっても警報出力をOFFにしません。

警報出力をOFFにするには、「RESET」キーを約1秒間押すと、OFFになります。

出荷時は自動に設定されています。

## 【8】外部操作入力関係の設定方法



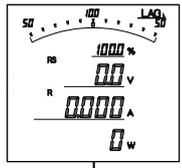
## S15-01・S15-02. 外部操作入力 機能設定について

外部操作入力 1、2 の機能を設定します。

機能については下記 5 機能あります。

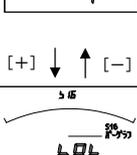
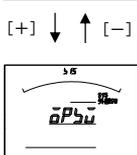
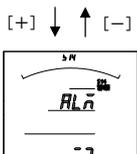
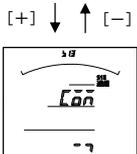
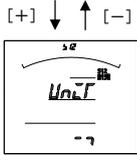
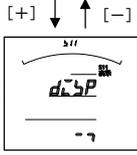
- ・機能 1：表示切替（外部操作入力 1 出荷時設定）  
計測表示中の [DISPLAY] キーと同等の動作をします。  
計測表示中でない場合は動作しません。
- ・機能 2：詳細表示  
計測表示から詳細表示に切替、または、詳細表示の項目切替をします。  
5 分間操作なしで、通常表示に戻ります。
- ・機能 3：最大・最小値表示  
（計測表示中の [MAX/MIN] キーと同等の動作をします。）
- ・機能 4：最大・最小値リセット（外部操作入力 2 出荷時設定）  
各計測値の最大・最小値を一括リセットします。
- ・機能 5：バックライト点灯  
外部操作入力が ON 時、バックライトを点灯します（バックライト動作が自動消灯モードの場合）。
- ・機能 6：DI  
状態表示。
- ・機能 7：警報復帰  
警報出力が手動復帰の場合に復帰を行います。

## [9] バーグラフ（最大目盛）関係の設定方法



計測画面を表示している状態で、[SET]と[-]を同時に押し続けると、設定画面に切り替わります。

[SET]+[-]長押



[+] ↑ [-]

[+] ↓ [-]

[+] ↓ ↑ [-]

[+] ↓ ↑ [-]

[+] ↓ ↑ [-]

[+] ↓ ↑ [-]

[+] ↓ ↑ [-]

[+] ↓ ↑ [-]

[+] ↓ ↑ [-]

[+] ↓ ↑ [-]

[+] ↓ ↑ [-]

[+] ↓ ↑ [-]

[+] ↓ ↑ [-]

[+] ↓ ↑ [-]

[+] ↓ ↑ [-]

[+] ↓ ↑ [-]

[+] ↓ ↑ [-]

[+] ↓ ↑ [-]

[+] ↓ ↑ [-]

[+] ↓ ↑ [-]

[+] ↓ ↑ [-]

[+] ↓ ↑ [-]

[+] ↓ ↑ [-]

[+] ↓ ↑ [-]

[+] ↓ ↑ [-]

[+] ↓ ↑ [-]

[+] ↓ ↑ [-]

[+] ↓ ↑ [-]

[+] ↓ ↑ [-]

[+] ↓ ↑ [-]

[+] ↓ ↑ [-]

[+] ↓ ↑ [-]

[+] ↓ ↑ [-]

[+] ↓ ↑ [-]

[+] ↓ ↑ [-]

[+] ↓ ↑ [-]

[+] ↓ ↑ [-]

[+] ↓ ↑ [-]

[+] ↓ ↑ [-]

[+] ↓ ↑ [-]

[+] ↓ ↑ [-]

**S16-01: バーグラフ 電流最大目盛設定**

表示内容  
 バーグラフ: 設定番号(S16-01)を表示。  
 上段: 設定タイトル(Ampere-Bargraphの略)を表示。  
 中段:  
 下段: 設定値を表示。

設定方法  
 ①[SET]を押します。(下段の設定値の1桁目が点滅します)  
 ②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。  
 ③[SET]を押します。(下段の設定値の2桁目が点滅します)  
 ④[+]、[-]を押し、設定値を変更します。  
 ⑤[SET]を押します。(下段の設定値の3桁目が点滅します)  
 ⑥[+]、[-]を押し、設定値を変更します。  
 ⑦[SET]を押します。(下段の設定値の4桁目が点滅します)  
 ⑧[+]、[-]を押し、設定値を変更します。  
 ⑨[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)

**S16-02: バーグラフ 線間電圧最大目盛設定**

表示内容  
 バーグラフ: 設定番号(S16-02)を表示。  
 上段: 設定タイトル(LineVolt-Bargraphの略)を表示。  
 中段:  
 下段: 設定値を表示。

設定方法  
 ①[SET]を押します。(下段の設定値の1桁目が点滅します)  
 ②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。  
 ③[SET]を押します。(下段の設定値の2桁目が点滅します)  
 ④[+]、[-]を押し、設定値を変更します。  
 ⑤[SET]を押します。(下段の設定値の3桁目が点滅します)  
 ⑥[+]、[-]を押し、設定値を変更します。  
 ⑦[SET]を押します。(下段の設定値の4桁目が点滅します)  
 ⑧[+]、[-]を押し、設定値を変更します。  
 ⑨[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)

**S16-03: バーグラフ 相間電圧最大目盛設定 (三相4線タイプのみ表示)**

表示内容  
 バーグラフ: 設定番号(S16-03)を表示。  
 上段: 設定タイトル(PhaseVolt-Bargraphの略)を表示。  
 中段:  
 下段: 設定値を表示。

設定方法  
 ①[SET]を押します。(下段の設定値の1桁目が点滅します)  
 ②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。  
 ③[SET]を押します。(下段の設定値の2桁目が点滅します)  
 ④[+]、[-]を押し、設定値を変更します。  
 ⑤[SET]を押します。(下段の設定値の3桁目が点滅します)  
 ⑥[+]、[-]を押し、設定値を変更します。  
 ⑦[SET]を押します。(下段の設定値の4桁目が点滅します)  
 ⑧[+]、[-]を押し、設定値を変更します。  
 ⑨[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)

**S16-04: バーグラフ 電力最大目盛設定**

表示内容  
 バーグラフ: 設定番号(S16-04)を表示。  
 上段: 設定タイトル(Watt-Bargraphの略)を表示。  
 中段:  
 下段: 設定値を表示。

設定方法  
 ①[SET]を押します。(下段の設定値の1桁目が点滅します)  
 ②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。  
 ③[SET]を押します。(下段の設定値の2桁目が点滅します)  
 ④[+]、[-]を押し、設定値を変更します。  
 ⑤[SET]を押します。(下段の設定値の3桁目が点滅します)  
 ⑥[+]、[-]を押し、設定値を変更します。  
 ⑦[SET]を押します。(下段の設定値の4桁目が点滅します)  
 ⑧[+]、[-]を押し、設定値を変更します。  
 ⑨[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)

**S16-05: バーグラフ 無効電力最大目盛設定**

表示内容  
 バーグラフ: 設定番号(S16-05)を表示。  
 上段: 設定タイトル(VaR-Bargraphの略)を表示。  
 中段:  
 下段: 設定値を表示。

設定方法  
 ①[SET]を押します。(下段の設定値の1桁目が点滅します)  
 ②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。  
 ③[SET]を押します。(下段の設定値の2桁目が点滅します)  
 ④[+]、[-]を押し、設定値を変更します。  
 ⑤[SET]を押します。(下段の設定値の3桁目が点滅します)  
 ⑥[+]、[-]を押し、設定値を変更します。  
 ⑦[SET]を押します。(下段の設定値の4桁目が点滅します)  
 ⑧[+]、[-]を押し、設定値を変更します。  
 ⑨[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)

**S16-06: バーグラフ 皮相電力最大目盛設定**

表示内容  
 バーグラフ: 設定番号(S16-06)を表示。  
 上段: 設定タイトル(VaR-Bargraphの略)を表示。  
 中段:  
 下段: 設定値を表示。

設定方法  
 ①[SET]を押します。(下段の設定値の1桁目が点滅します)  
 ②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。  
 ③[SET]を押します。(下段の設定値の2桁目が点滅します)  
 ④[+]、[-]を押し、設定値を変更します。  
 ⑤[SET]を押します。(下段の設定値の3桁目が点滅します)  
 ⑥[+]、[-]を押し、設定値を変更します。  
 ⑦[SET]を押します。(下段の設定値の4桁目が点滅します)  
 ⑧[+]、[-]を押し、設定値を変更します。  
 ⑨[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)

#### S16-01. バーグラフ 電流最大目盛設定

電流、デマンド電流のバーグラフ目盛の最大値を設定します。

設定値は各桁、"1"ずつ変化させて行ってください。

定格の0%~120%の範囲で、一次側の値で設定します。

0設定の場合、設定したCT比が最大目盛となります。(機能除外)

※設定の下限は設けていませんが、小さな数値を設定すると、正常に目盛が表示されない場合があります。

※設定出来る桁数は4桁までです。CT比によっては120%まで設定できない場合があります。

#### S16-02. バーグラフ 線間電圧最大目盛設定

線間電圧のバーグラフ目盛の最大値を設定します。

設定値は各桁、"1"ずつ変化させて行ってください。

定格の0%~136%の範囲で、一次側の値で設定します。

0設定の場合、設定したVT比が最大目盛となります。(機能除外)

※設定の下限は設けていませんが、小さな数値を設定すると、正常に目盛が表示されない場合があります。

※設定出来る桁数は4桁までです。VT比によっては136%まで設定できない場合があります。

#### S16-03. バーグラフ 相電圧最大目盛設定 (三相4線タイプのみ表示します)

相電圧のバーグラフ目盛の最大値を設定します。

設定値は各桁、"1"ずつ変化させて行ってください。

定格の0%~142%の範囲で、一次側の値で設定します。

0設定の場合、設定したVT比が最大目盛となります。(機能除外)

※設定の下限は設けていませんが、小さな数値を設定すると、正常に目盛が表示されない場合があります。

※設定出来る桁数は4桁までです。VT比によっては142%まで設定できない場合があります。

#### S16-04. バーグラフ 電力最大目盛設定

電力、デマンド電力のバーグラフ目盛の最大値を設定します。

設定値は各桁、"1"ずつ変化させて行ってください。

定格の0%~120%の範囲で、一次側の値で設定します。

0設定の場合、設定したCT・VT比が最大目盛となります。(機能除外)

※設定の下限は設けていませんが、小さな数値を設定すると、正常に目盛が表示されない場合があります。

※設定出来る桁数は4桁までです。VT・CT比によっては120%まで設定できない場合があります。

#### S16-05. バーグラフ 無効電力最大目盛設定

無効電力のバーグラフ目盛の最大値を設定します。

設定値は各桁、"1"ずつ変化させて行ってください。

定格の0%~120%の範囲で、一次側の値で設定します。

0設定の場合、設定したCT・VT比が最大目盛となります。(機能除外)

※設定の下限は設けていませんが、小さな数値を設定すると、正常に目盛が表示されない場合があります。

※設定出来る桁数は4桁までです。VT・CT比によっては120%まで設定できない場合があります。

#### S16-06. バーグラフ 皮相電力最大目盛設定

皮相電力のバーグラフ目盛の最大値を設定します。

定格の120%までで、一次側の値で設定します。

0設定の場合、設定したCT・VT比が最大目盛となります。(機能除外)

※設定の下限は設けていませんが、小さな数値を設定すると、正常に目盛が表示されない場合があります。

※設定出来る桁数は4桁までです。VT・CT比によっては120%まで設定できない場合があります。

<MEMO>

品質・性能向上のため、記載内容はお断りなく変更することがありますので、ご了承ください。

## ハカルプラス株式会社

URL [www.hakaru.jp](http://www.hakaru.jp)

本社・工場 〒532-0027 大阪市淀川区田川 3-5-11

TEL 06 (6300) 2112

FAX 06 (6308) 7766